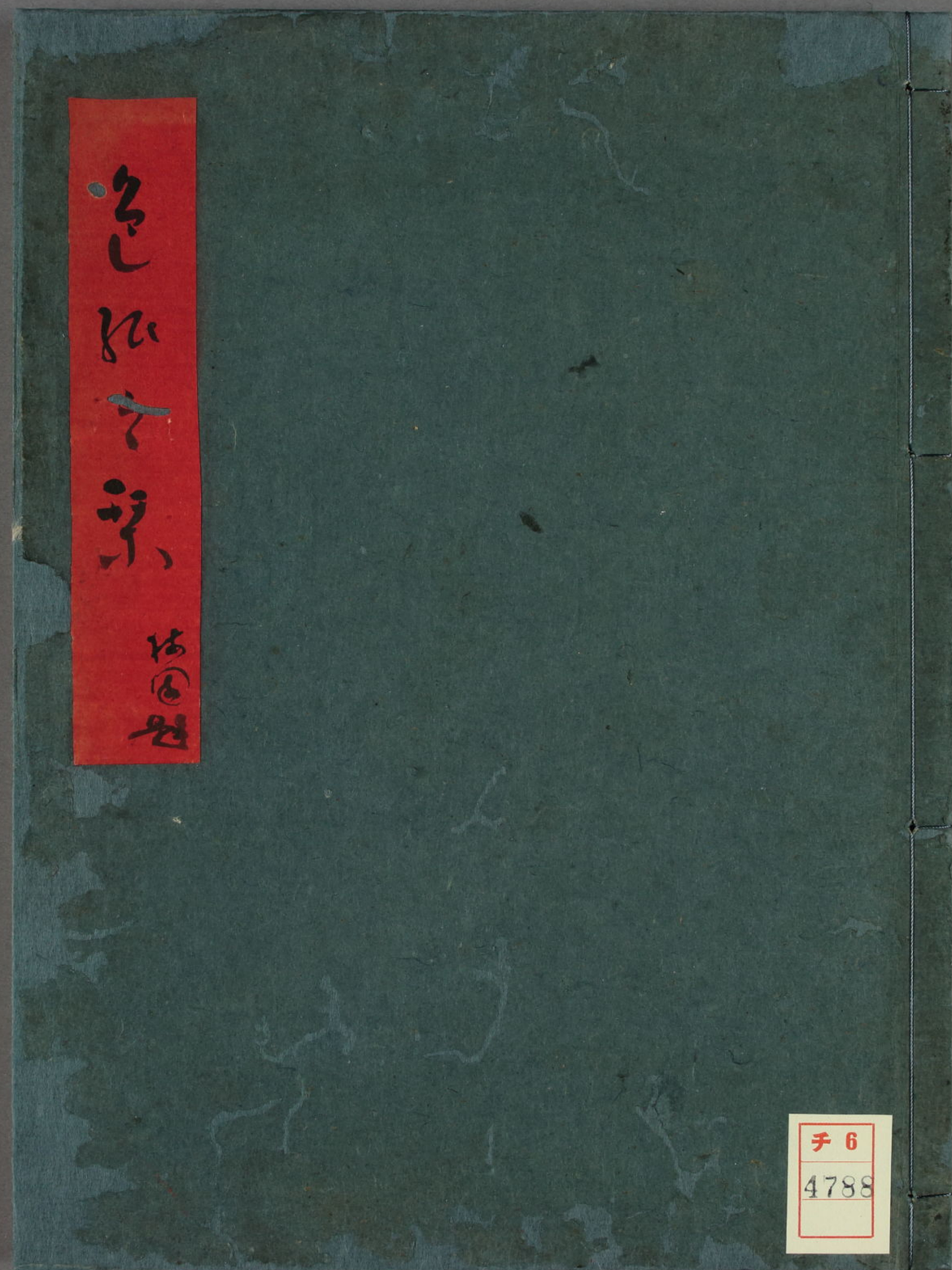


チ 6
4788

406
04788

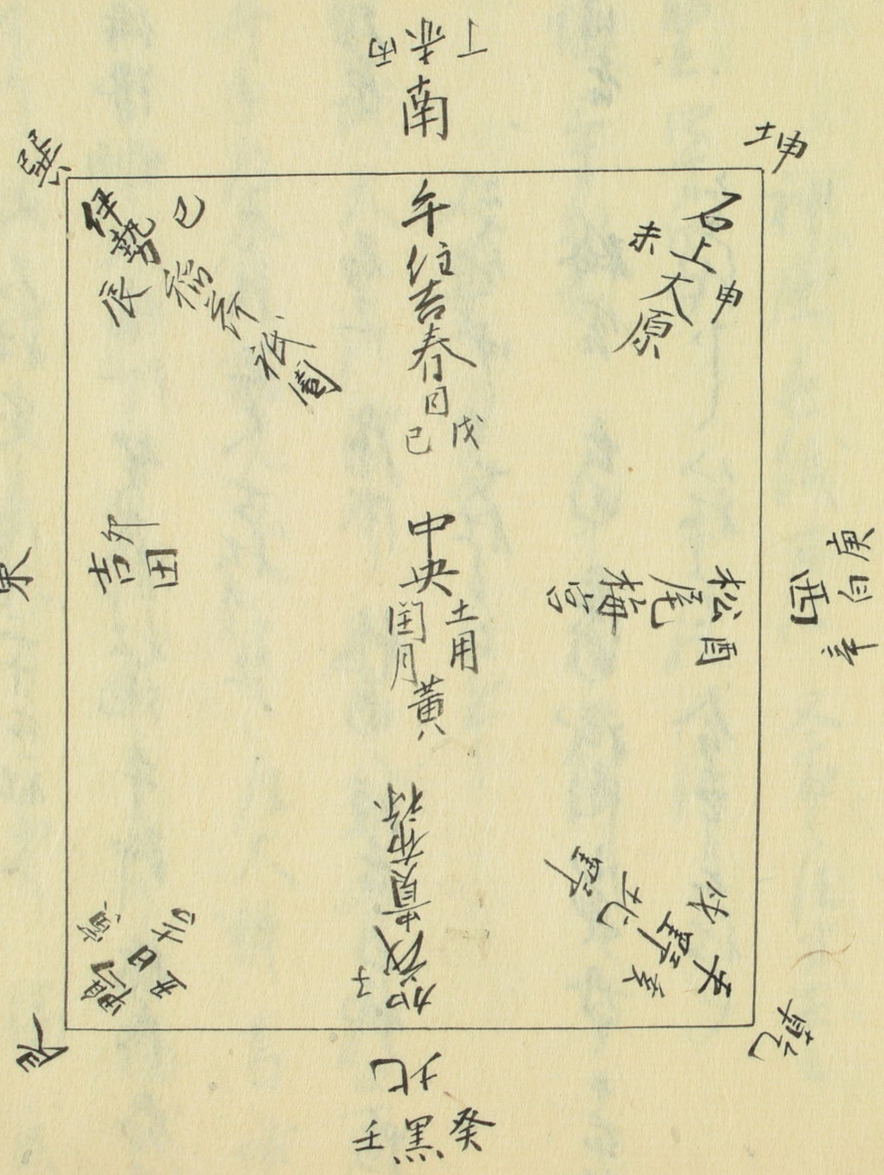
宿文庫

抑色紙の形式と申すは人皇五十代
桓武天皇延暦年間初まる四寸五分
の色紙の形を以て
正方の色紙の形を以て
をかたどる東西南北の方位
吉祥元亨利貞の字護神の動作
有て天下泰平世出の儀の形式
なり慶賀式典の祝を書所なり

〈2015-277〉

紙乃ち[illegible]
[illegible]て民部に定家
[illegible]小民
乃法紙設ける 住吉 和津海の神より
献しまつれる二行の色紙と
[illegible]寸法の初めなり
[illegible]の寸法定め
給ふ 紀貫之は[illegible]
[illegible]の法を
設ける事 有縁 [illegible]
[illegible]

方角神座十六社壇圖



又大社定め侍ハ二十二社し

行幸 兩宮 八幡三所 賀茂下上 松尾 平野 稲荷 春日

[illegible]

大原 石清水 廣瀬 龍田 住吉 三輪 鴨

[illegible]

日吉 梅宮 吉田 廣田 祇園 北野 [illegible]

[illegible] 合二十二社

神座色紙寸法 又室町法寸云

[illegible] 小二社 [illegible]

幡 [illegible] 十六社を [illegible]

又葬[illegible]

聖武天皇 [illegible] 天平八年十月 [illegible]

井[illegible] 諸[illegible] [illegible] 大[illegible] 菖蒲

王と [illegible] [illegible] 御[illegible] 橘氏

[illegible] 橘氏

[illegible]時の作製

万葉寵 [illegible]稿 [illegible]有實九信 花 九信 [illegible]葉 九信

校本 [illegible]

[illegible]雖降 益 常葉之本

[illegible]のものしを[illegible]或

[illegible]作[illegible]文字にて

[illegible]云[illegible]

[illegible]

又後一条院[illegible]時

和泉式部

[illegible]

[illegible]

或本の第[illegible]のもの[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

夏 赤 火
閏月黄 土用土
春 青 木
秋 白 金
冬 黒 水

七曜
色紙
形
京
丹後
伯

御製宸筆

金輪星

豎六寸一歩
幅五寸

御製宸筆

貪狼星

豎六寸四歩
幅五寸五歩

官宮殿

巨門星

豐六寸四分

幅廿寸七分

祿存星

豐六寸六分

幅廿寸九分

大中納言宰相

文曲星

豐六寸九分

幅六寸

中將少將殿上人

豐六寸分

幅五寸六分

兼負星

諸吏平人

武曲星　　壁七寸八分

幅寸五分

外一星之法　亦如此

破軍星　　壁七寸

幅寸五分

[illegible]紙
教[illegible]人之
寸幅[illegible]人

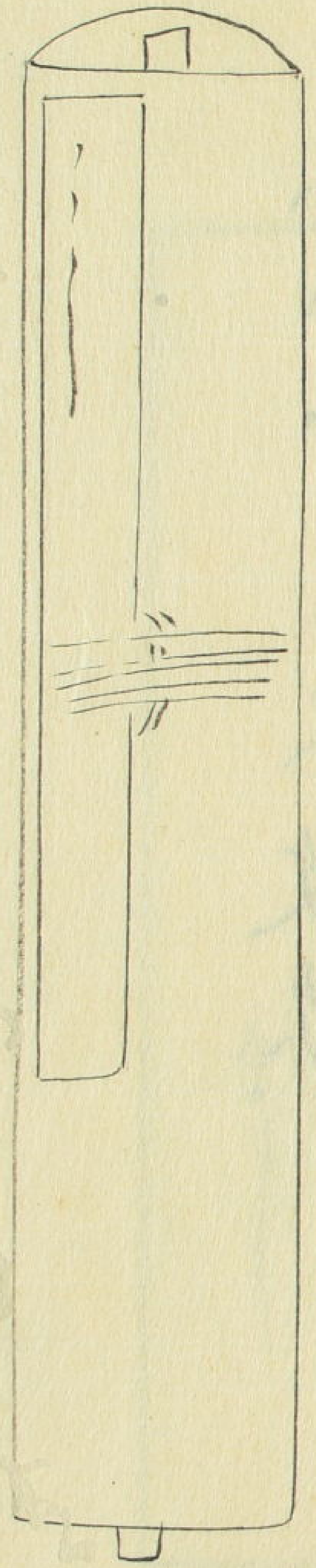
[illegible]
仕文[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

ほの〴〵とあかしの浦のあさきりに嶋かくれゆく舩をしそ思ふ
柿本人丸

斉紀ハありし中に来てあるへしよりかゝる
大くる紙表に西ノ面より方より半出し
付る紙誂文ある半し

巻物ハ半外題を半付たる絵よりまて
て半面ありの有し但種ハ土ありし
巻物と昔より紙よりて古中よ物を
半しなりてあるう巻し又巻しく綴し
義し古今口伝有し事し



武法十六版散歌

[illegible]

本〻初

但[illegible]

[illegible]

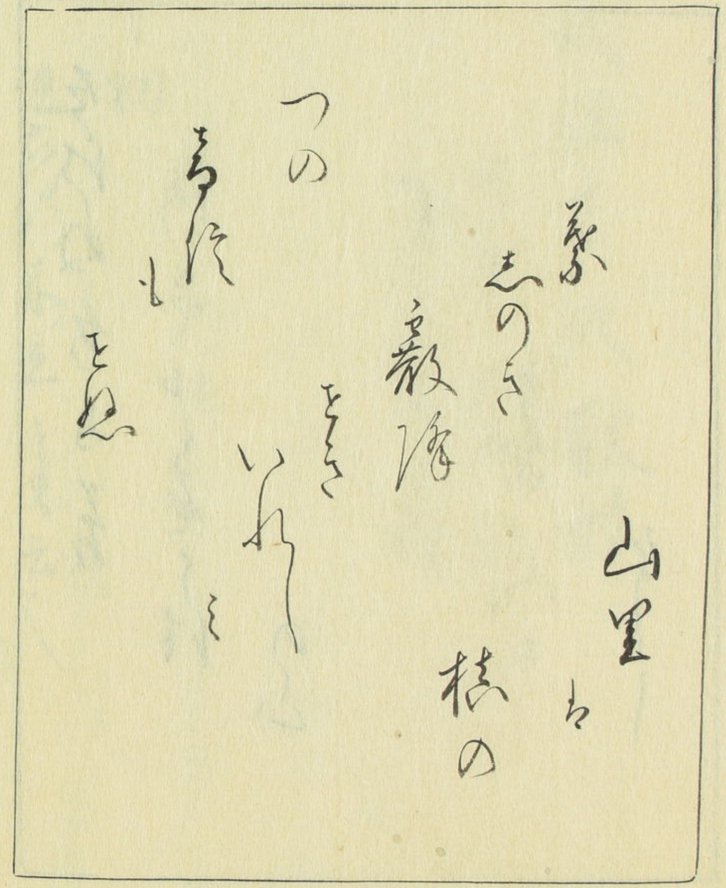
[illegible]

[illegible]

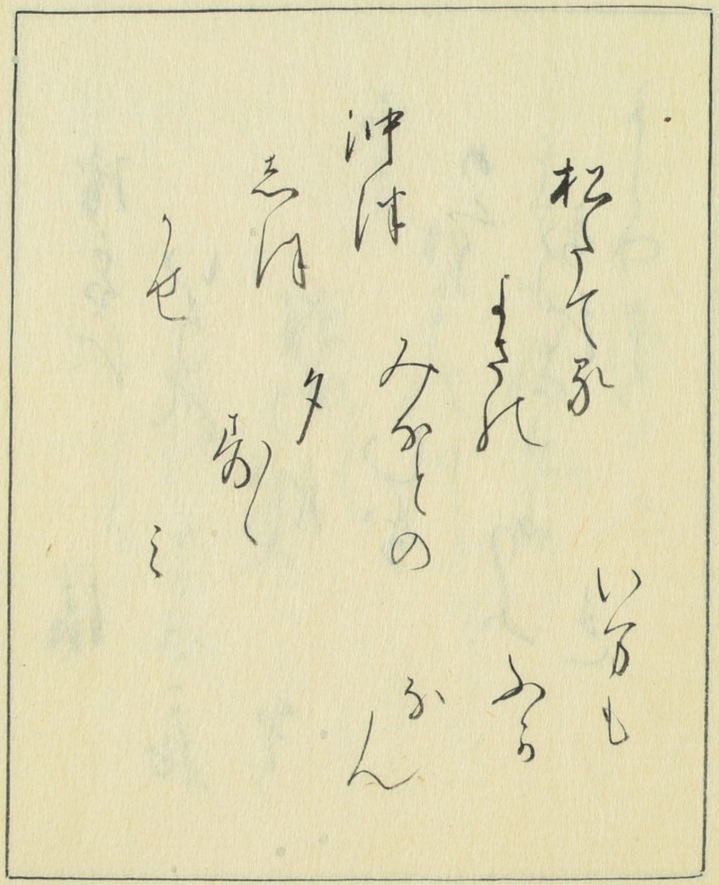
[illegible]

[illegible]

真



行



草

天

地

人

二行

誘引雪女の姿の

けぶるうなじの清冽

文字

をうつくれし

二行

移り来て何とうみきん

小魚夜ひるねはなれと

七字

ひかりうつくし

一枝をいつちゆ

三行

川竹のなれてと

をぬをひきて

世の中は

三行

三字

真

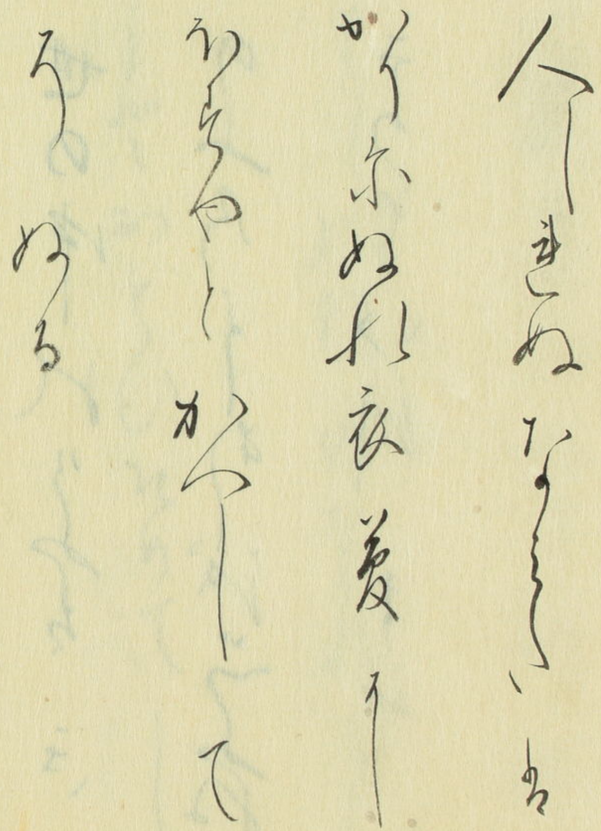
の

五四

三五四

三四

三行



五四

三五三

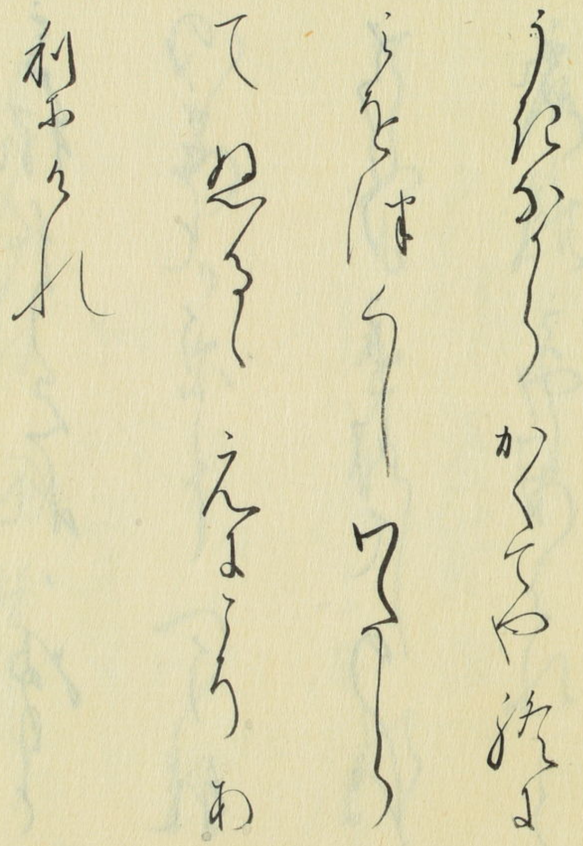
四二

三

三字

行

三行



五七

五三

四二

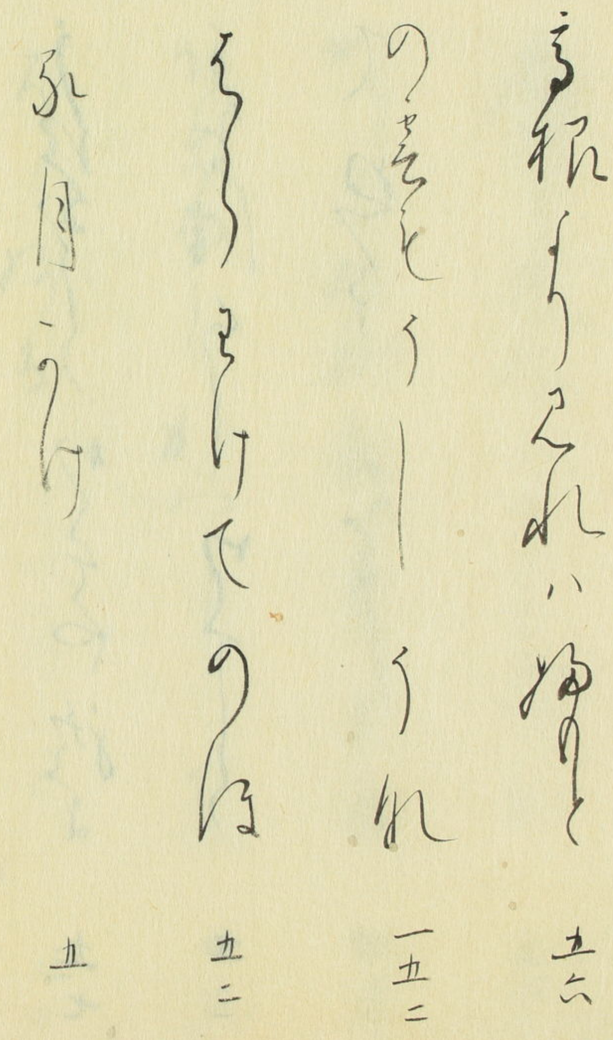
三

三字

草

三行

五字

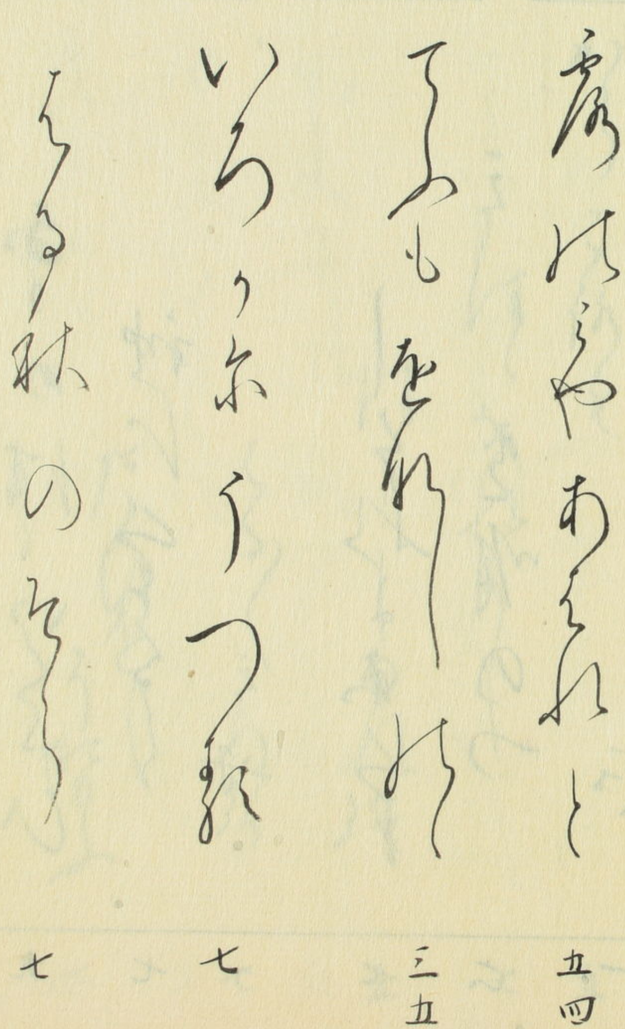


一五二　五六

五二　五

三行

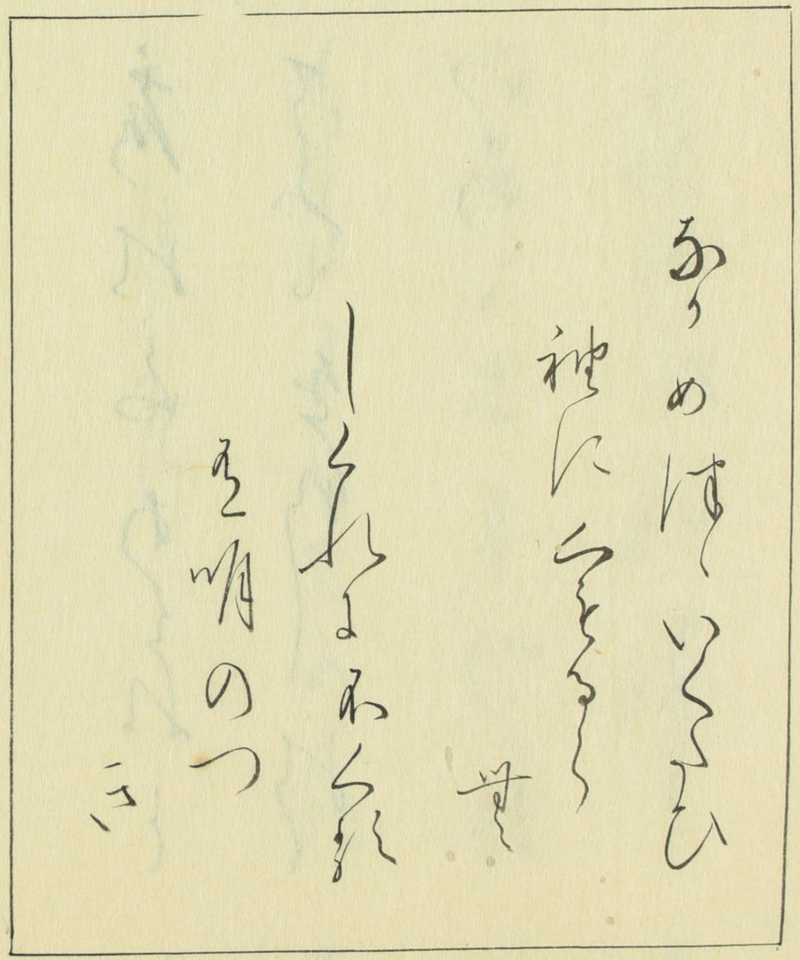
七字



三五　五四

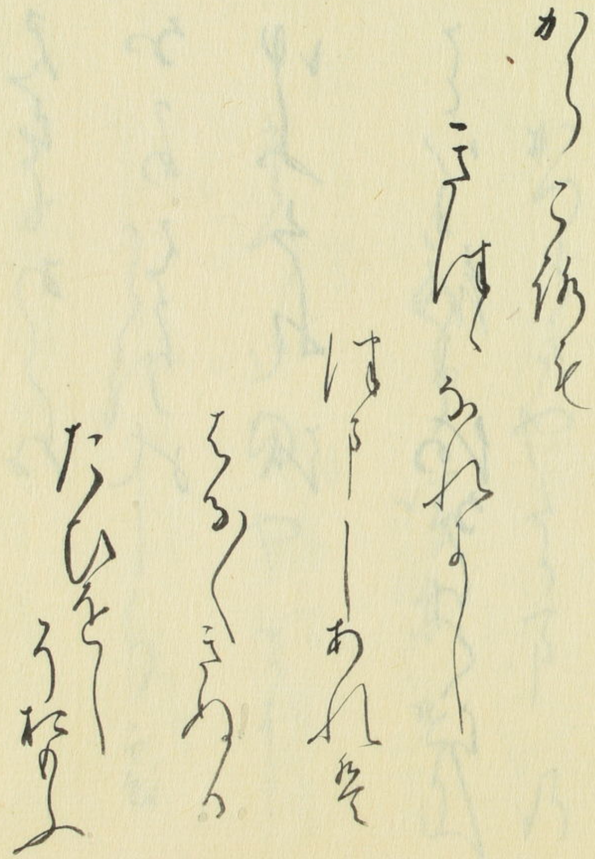
七　七

立石
又
四行
本文



九　七　一　七　六　一

六行本文
又
後撰云
俊賞冠
阿仏性



五　七　五　七　七

[illegible]

[illegible]　九

[illegible]　七

[illegible]　五

[illegible]　七

立花花

[illegible]　九四

[illegible]　三五

[illegible]　七

[illegible]　七

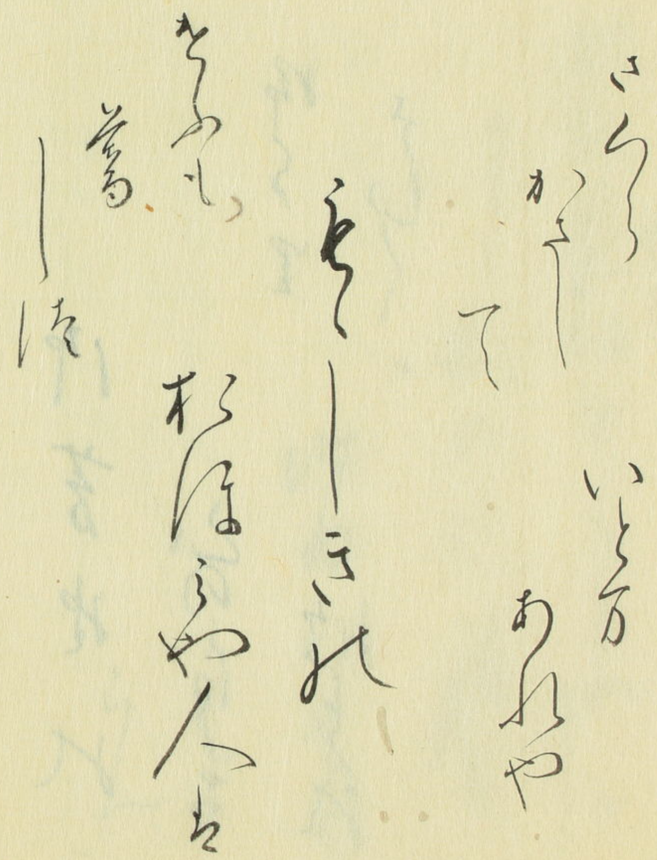
分秀水

[illegible] 五七
秋の[illegible] 五三
[illegible]の[illegible] 四三
[illegible] 二
[illegible] 二

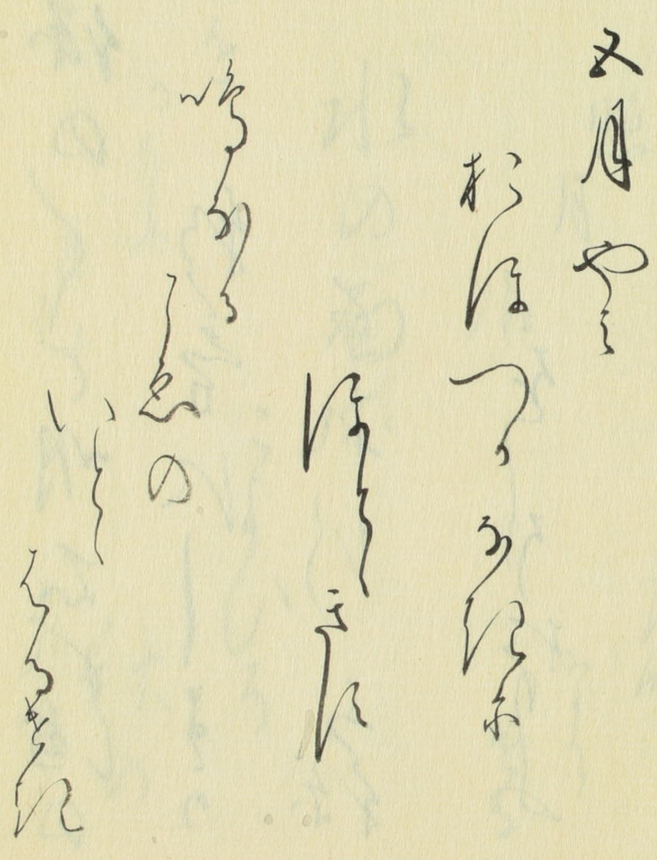
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

同



水葉蔵



[illegible]

[illegible]

同

雪まそ
ふる
ふる
おのしし
あやめ
草
まち
やと
の
草

同

芳代を祝ふ
あけぬ
いとをしの
えまをや
おそくさん

一字題

秋

奥山に紅葉ふみわけ鳴鹿の
声聞く時ぞ秋は悲しき

二字題

紅葉

春日野は紅葉散るらし
高円の
を

いとどかなしき

選紀葉

[illegible]

四字句

[illegible]

鄙径

[illegible]

雲雀

[illegible]

松の翠苔の法花堂

「春ひ　みて　山の五人の
さく　あしけれ　ゆに
うゆき　さきを　の花に
さきを　てしらせ
うゆし　のうゆき
をうう　本を訪ふ
岳のうゆ　多和
あかし
「　」

詩歌
教

柳毎に気力線
生れ動く波
文水兵閑今
日不知誰計
會春風春水
一時来

一時来

春來遍是桃
花行不辨仙
源何処尋

長樂鐘声花
外盡
龍池柳色雨
中深

風吹枯葉
晴天雨
月照寒山
夜霜

池冷水無三伏
發
松高風有一
秋

有色昂分

雪

庶

無情雞舞

夕陽

中

鬱茂叢叢

庶物花色

翠竹煙

中春鳥

鄭

落葉

報藉風

啼鳥亂撞

雨打岡

右詩大略如此程文以
沙門編詩之事未詳出
之圖色以下皆不記之
以外色紙寸法未
詳

幅

右小色紙數多之人皆古來
法式人云皆中色紙也
仍筆人不可書也

塔五寺宮　幡五寺宮

大神宮　大乗院　塔六宮

地蔵菩薩　二十八宿を合て

幡八宿を一時に合て勾陳

定家卿　法

小塔二寺宮　幡弐寺宮

中国六寺宮　国寺六宮

大塔七寺親宮　幡六寺宮

之光院殿

小塔三寺宮　幡三寺宮

中国寺　幡五寺一宮

大国寺宮　国寺宮

為世卿

塔六寺親宮　幡寺宮

[illegible]仏

紙ニ色部書事

春 綱双鋼総ト可申

夏 紅梅黄陸鋼字太ク

秋 白平綱墨書
テクリト云

冬 青墨盤陸鋼字細ク

土用 黄又固月

右ハ今ニ白ニテ書ク

只指ク式

源氏 平紅梅 薄紫 橘 黄

右ハ色紙短尺ニ自紙ヲ用ル

中興ハ打墨紙用但ニ書紙ニ

墨ニテ下ニテ書ク但近ク

ハ墨紙ニ書ク用ル

紙ニ結ヒ平平ニ八月生

ル服ハ白ニテ平ニ用ル

書一也行ウ文 唐書也

文殊菩薩の御本尊　人皇第五代
聖武天皇御宇天平八年十月十日
開山行基菩薩　橋寺法華山
寺勅願所破閑院神建立の山門を建
年中に再破古東国者一て海道て
御堂の造営御修復を時々長国より
寄附御願を以て再興ス
長谷法皇御願ひにて閑屋の

薄板より葺の御本尊の御厨子
ゆゑ長谷閑屋の薄板に寸法九分
折曲の観音の寸法九分　諸人
知いの梅宮大明神と長谷観音
宮勅願　観音納宮　新
造れの寸法薄の法を改られ
御厨子の釘のちがひ　寸法
高さ　御厨子

七曜神人形体寸法

印製宸筆

金輪星

豎一尺二寸一分半

幅二寸

印製七平人書府

貪狼星

豎一尺寸六分

幅一寸九分

石宮形

巨門星

豎一尺一寸二分

幅一寸七分

龍王掬家門形

祿存星

豎一尺二寸

幅一寸九分

大中大夫儀
文曲星
墜天一寸 [illegible]
幅一寸 [illegible]

中大夫將殿大人
兼貪星
墜天一寸 [illegible]
幅一寸七分半

[illegible]
武曲星
墜天一寸 [illegible]
幅一寸 [illegible]半

破軍星形
墜天[illegible]寸 [illegible]
幅[illegible]寸 [illegible]

[illegible]

題詠部

一字

春

二字

立春

三字

花初開

四字

年字数面所に作る

古刹

秋夕

詩

雖言春色從東到
[illegible]但令[illegible]前已[illegible]

立春

東七日

又

江月冷

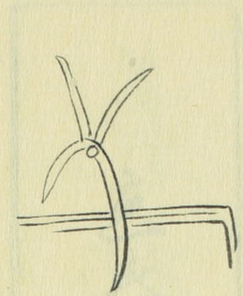
東十一月

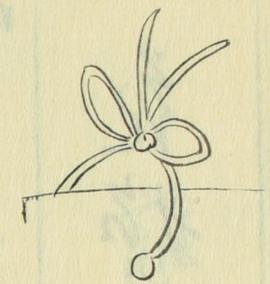
日

花始發

松

東三日





教角ゝ時　但今時仕ル

ゝ板　一枚

一一字二字ゝ閑月ゝ字ゝ
ゝ字ゝ字ゝ字ゝ
ゝ字ゝ字ゝ字ゝ
ゝ字ゝ字ゝ字ゝ
ゝ字ゝ字ゝ字ゝ
ゝ字ゝ字ゝ字ゝ
ゝ字ゝ字ゝ字ゝ
ゝ字ゝ字ゝ字ゝ

[illegible]

下の句[illegible]

[illegible]

一通[illegible]事

表人数[illegible]

[illegible]

一

結[illegible]事 同[illegible]例[illegible]事

月前[illegible]

何首[illegible]

[illegible]人[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一字題

萩

風吹くあけぬるかきの葉をはらひて秋ふる萩は彩うれ

二字題

晩霞

かこの海の霞はるかもあれをへりとあふ沖つ白波

三字題

閑居友

山風に梢を宿れ友鳥の思ひなれぬ友もつはし

四字題

山家暮春

春を山路に来ぬるは咲て花の宿る

同

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

同

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

朝別

[illegible]

一句題しし句論題もなし

遇不逢恋

二句題同

春

三句題同

逢不遇恋の

映風懸恋の

隠名恋

一句題しし題

秋の夕

秋の夕れの

神の森

二そちらし

時雨定めの神無月

秋

同 将来参会 一巻

同

拾遺

同

[illegible]

山家の[illegible]

[illegible]

詩歌

春来遍見桃花水
不辨仙源何処尋

同

長示清殺笑畫龍池榊色雨中深

同

[illegible]
[illegible]
中暮鳥[illegible]

同

落花
拾藉風
相好常馬竜滝
雨打時

同

花下 樽前
勸醉 是
春風 忘帰京
同美

同

風吹枯木晴天雨月照寒沙芙蓉
有色易分物雪庭無影自孤香
[illegible]

同

池冷秋色深伏
松高風吾一夢秋

同

柳条氣力深
共動池亭殿
文政元閏今
日元和作 計今
春風春水一時來

別書を寄名

かりそめにあまたせもらかなる
初もとらハいとれとらう

源明賢朝臣

同

さうまとこうふんをかるる
つるもいとうの琴をこと

道二兵親王性仙

一能無用時を知人の長きを知て二
つ有のこと一家にあまて古和歌
拾遺下代自ハこの句ち凡一家を下

て書とも以て[illegible]
れ二家家[illegible]の面[illegible]為[illegible]家
を古付下の句[illegible]古歌[illegible]と[illegible]
半相[illegible]自[illegible]古歌[illegible]く古歌て
[illegible]為[illegible]家を古付古[illegible]
う[illegible]

一[illegible]古[illegible]切[illegible]字[illegible]人[illegible]
真の[illegible]古[illegible]

一[illegible]字[illegible]古[illegible]
の[illegible]て[illegible]古歌[illegible]
と大異同前和

一二家[illegible]大[illegible]同一[illegible]の[illegible]但
[illegible]わ[illegible]

一三家[illegible]古[illegible]付[illegible][illegible]
字[illegible]半[illegible]但[illegible]
月の下分下[illegible]

之時ハ太政官記之通下の句の為
只今行明て不行ハ成人之道
但実名ハ書ハ何の事ハ実名ハ
名乗記ハ行の為

一只字ハ太閤より記ハ二行ハ
別半ハ書ハ公家の事ハ行ハ也
別字数多ハ別ハ書也不道
毛毫ハ行ハ

一けけ代法ハ太閤より記字ハ
有ハ也けハ有ハ也ハ金銀ハ沿革
絵の異ハ長和行ハ大形ハ
ハ別

一散の法ハ太閤の和行ハ
ハ之文ハ行

一形ハ散ハ是ハ大君也園公事
ハ行ハ一ハ行ハ

一打汁の事いつれの[illegible]
[illegible]事三陽[illegible]九陽[illegible]
[illegible]伝受[illegible]

一[illegible]と[illegible]事勿論[illegible]我[illegible]
[illegible]氏姓官位[illegible]
[illegible]事常[illegible]事

詩[illegible]
[illegible]事[illegible]

詩[illegible]
[illegible]

池凍東[illegible]風度解宮梅[illegible]蕾[illegible]
やまもこうもそけさいろかな

同

池冷水無三伏夏松高風至一秋秋
友[illegible]の[illegible]の[illegible]

経題

法華経本門寿量品

同

五百塵点劫

[illegible]

同

乃至夢中亦復莫惱故 [illegible]

同

経同是二音[illegible]

遍至十方[illegible]

[illegible]

古詞

[illegible]

不義而富且貴於我如浮雲

[illegible]

同

朝聞道夕死可

[illegible]

假名

[illegible]

同

[illegible]

同

年の　宮あるじ　ながらへて世をいとはしの
ながら　ながらへぬ老の身なりけ

一詩歌の半紙和歌
[illegible]
一　[illegible]

一古詞歌右同
一[illegible]大略如[illegible]
なれば一行又[illegible]
[illegible]名[illegible]
めとる句ひ[illegible]
[illegible]

一墨續き[illegible]句[illegible]
文字[illegible]

[illegible]

一 近頃の歌[illegible]句[illegible]
[illegible]二[illegible]句[illegible]二[illegible]冊
[illegible]紙[illegible]

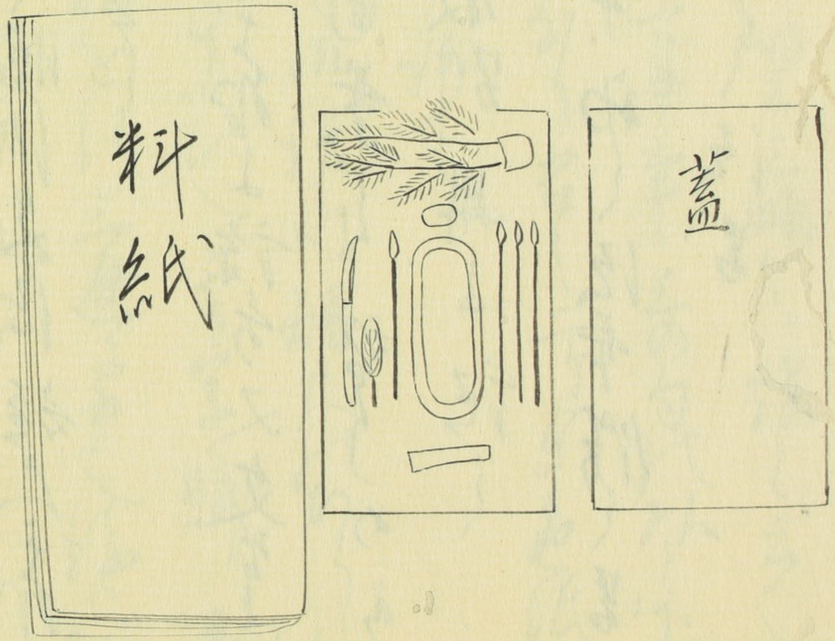
一 又[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

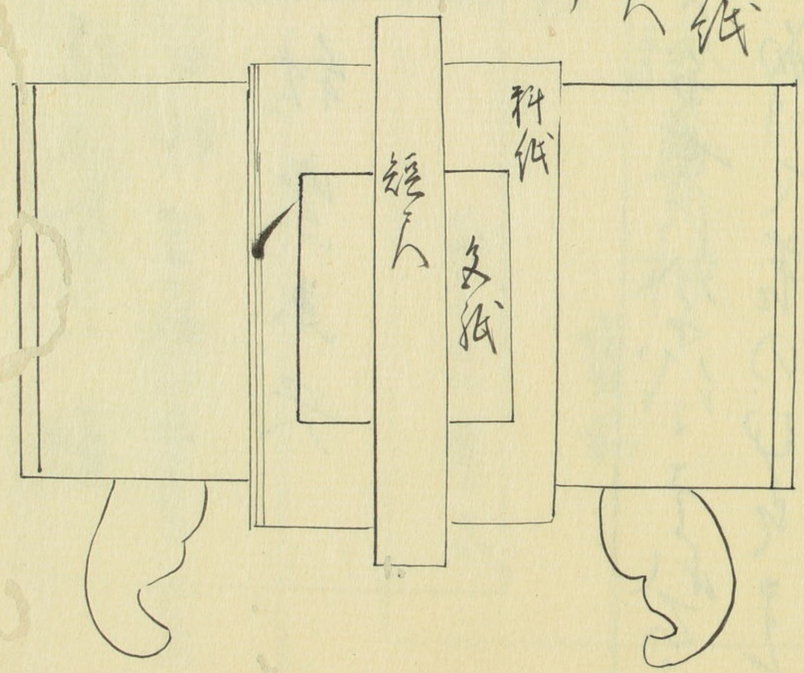
一 祈禱の時[illegible]紙[illegible]冊[illegible]
[illegible]

一 草木の葉[illegible]詩[illegible]
故[illegible]
[illegible]冊[illegible]記[illegible]

正月中初[illegible]法華[illegible]
[illegible]七[illegible]法[illegible]

書初
硯箱





色紙

円

健辰今尽歓
毎極万歳千
秋楽未央

短冊

君の代は千世に八千代さざれ石の
いはほとなりて苔のむすまで

上包

献上

歳徳尊神

寶前

苗字官實名

右肩

歳徳尊神

宝前

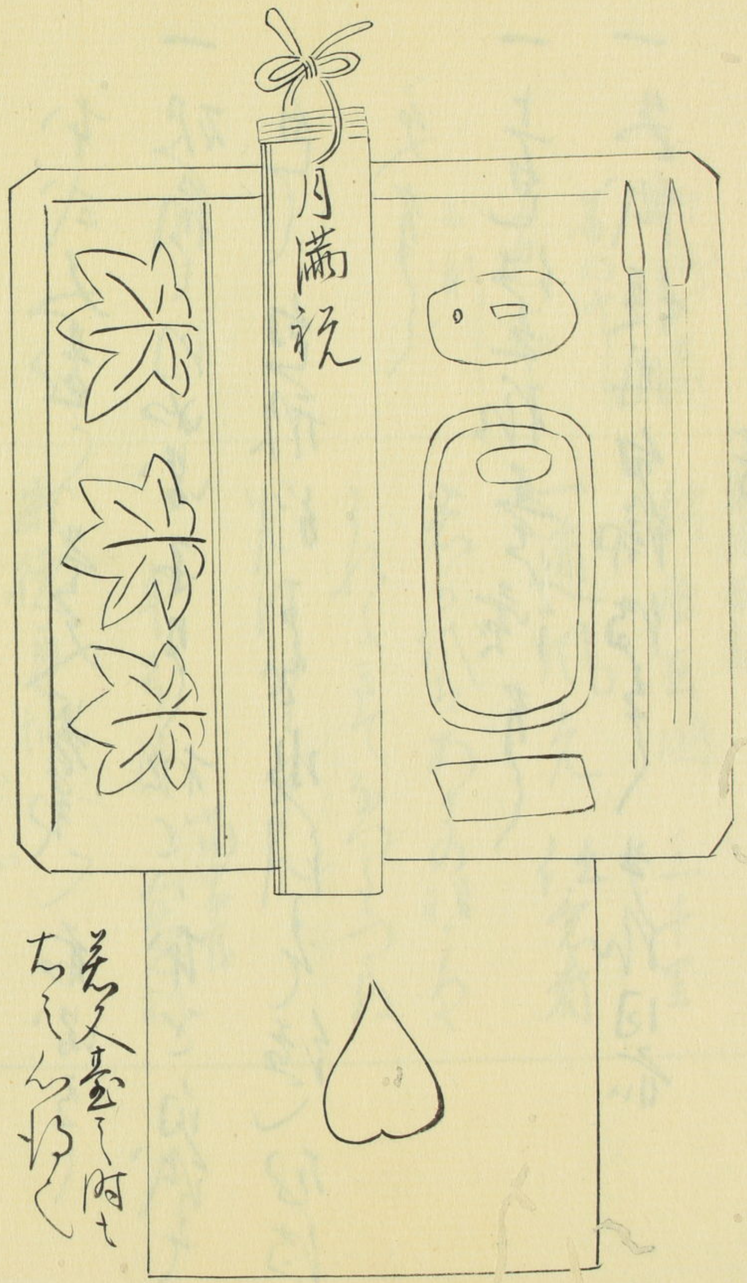
苗字官実名

右肩

料紙代
箱の中
二包宛
おかれし

奉捧吉書
錢唐玄国　三千里
一道風光　任客看
客の代あまの羽衣
まれまてふつる
いくたりかしん
菊宮宮
年号月　宗忠利
歳徳尊神
宝前

一右机ニ器物御神机ニ御供物供奉
式次第ニ器ニ前ニ
一硯箱ニ内ニ器ニ水ニ松ニ白紙ニ
包ニ包紙ニ水引ニ結ニ
奉
一上包ニ表書ニ
一奉紙綴冊御神供ニ半紙ニ
七夕供



太閤のもとへ公卿の方より白紙を
取り入れ二箱軸
を一枚短冊と分を
と詩歌を
乃ち
自我偈文意同
ら仏の福人
文

扇面

喜辰令月
歡娛
極
萬歲千秋
樂未
央

同

九月盡之月
数多者
俳句
一首

萩ちる
あるじ
秋の
ゆく
と
いう
ように
ちらほら
ちらほら

扇子
和歌

池冷水空底
芰松高風
有一聲
秋

扇子
和歌

池冷水空底
芰松高風
有一聲
秋

一扇子詩分の事　拙者と
申し　但拙者の所用
拙者よりして　成又為
可拙者　

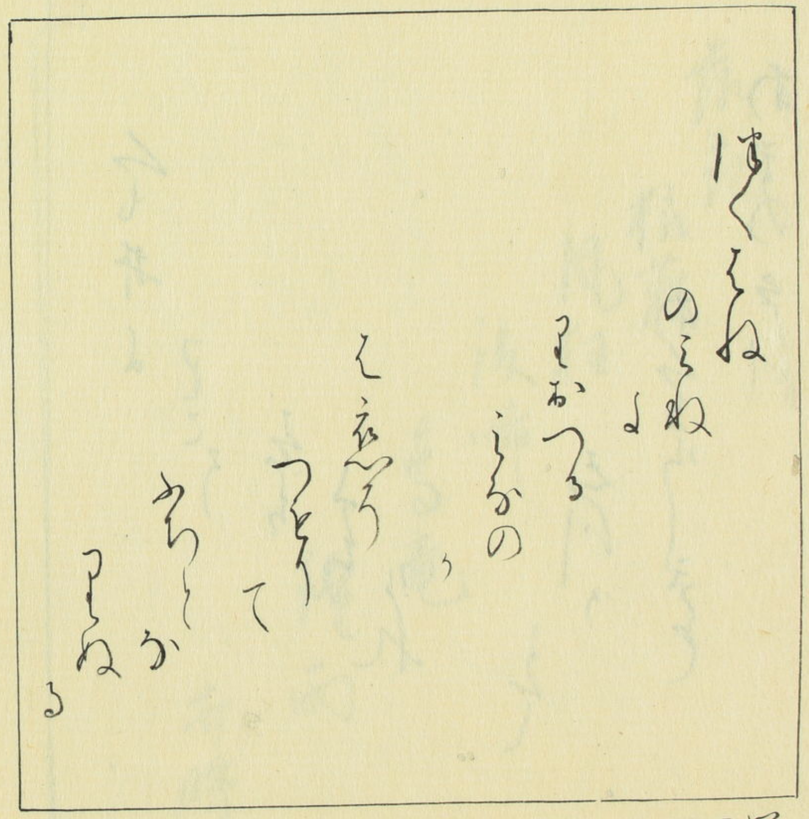
一同断て詩分　半てしたる分と
なる時は人称より
なる　扱又拙文古詩小形
不苦所要

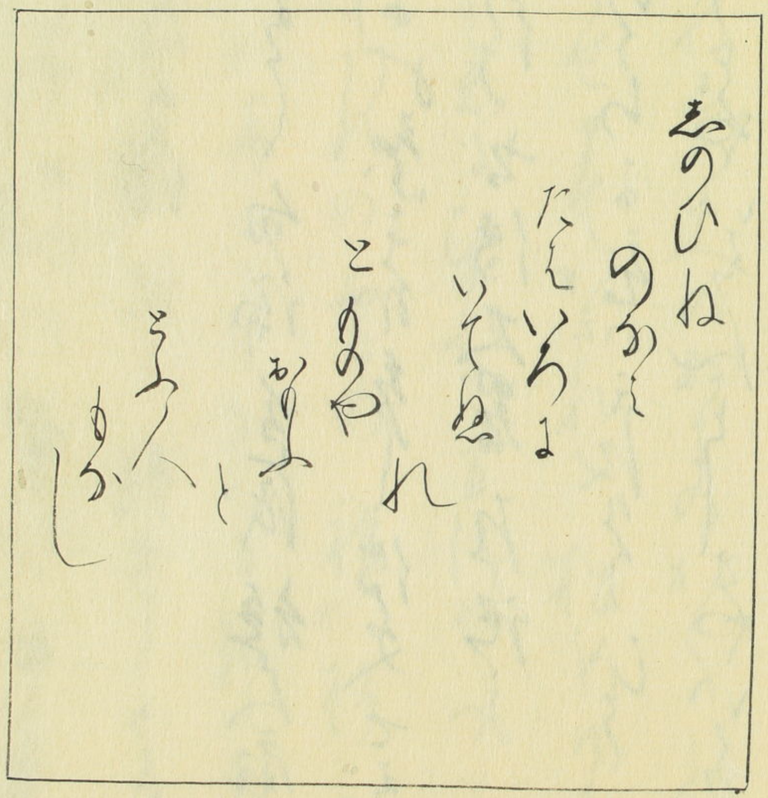
一分ハ二形まて　元畢ハ称但
一形ハ半半　形ハ　成又拙者
形半中わ　有し但文明ハ
要あ　形ハ半半常　捜
数の法　兵十二　詩分ハ
し閑扇　古同形

さくら会

落花
柏藤
風相
後嵯峨
鳥竜
滝雨
赤時

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]





一要紙さらやん内常住の事
自然の為なる儀記し給さやう
所にてさし向御用意成べく候
又本堂其外案内仏更てさし
[illegible]大器左記
[illegible]のうちよりえらひ出
こうとやいうとんいうん

又 [illegible]のうちほうひ
てらねこうしのあるものかくむ
又 [illegible]
[illegible]
又 [illegible]の形形あき
[illegible]
[illegible]
一[illegible]

幔紙之事

一廣前神祇宮今し式のごとく

仲秋吉　加茂社

八幡　英　諸社

一幔紙し調板秋之し時之三行三字

一同一之二之し時　数寸出し法

口罩　同寸　但詠之

詠し乾し百一寸　イ武分ヒ

詠し分同色　但真行草有し

詠し色之百一寸　但御し字下て歌字

歌之し

友名を詠し色に少真ん扇面

之八年に甲し之奥ょ記し

一罩し所八十之ましも三行三字ょ書し常

家し長し書し色い二行し人

十之の分し三枚つて出し云

一女幔紙八名を分し　但今既書て

尺五寸巾ニ付き壱匁ニ取申候　こ
れハ古ハ人もこ　又ハ名人ハ
かりぬれと男ハ　こ年寄
言人ハ言ハ　障子の紙色ニ
の儀ハ壱言人ハ　壱匁ニ付き
一　引家ハ一ヲ紙の　二ヲ　七寸ニ付き
いつれも　障子
一　衣物の附の　障子紙ハ　ハ

幡絹寸法

一壁一尺一寸七分　　幡寸法　　印製寸法

一同一尺一寸　　同寸法　　印製可申候

一同一尺一寸七分　　同寸法　　二尺

一同一尺一寸七分　　同寸法　　絹之幡寸法

一同一尺四寸　　同寸　　大中間之寸法

一同一尺一寸六分　　同寸法　　幡寸法

一同一尺弐寸　　同寸法　　張変申候

大之寸法ハ

一戸部様門之印製幡絹寸法ハ絹尺寸

幡寸法ハ絹之寸法ハ中間之寸法

ハ中間之寸法ハ中間之寸法

尺弐寸之寸法ハ用ル又中間ハ絹尺一尺

弐寸ハ普通用ル寸法

一絹弐寸一尺一寸ハ切て用ル寸法

申候ハ絹ハ下ニて別紙ニ記

一不審人々懐紙を出す事共々懐紙
かゝる誰れ人とも持参して尺合文意
よをくかり年人の懐紙をかゝ時
持ておるく

一拾五月尺法尺かゝて尚座の分式
紙の用途文意かゝて諸〻てゝ事
扇子入事紙との事ある紙
常式おく沼賀よ指寄たのもて

言へさく扱清事をたのもてもの
扇子のををかゝ

一懐紙事お紙いつれ
清涼殿秋の夜おく沼月久く明方と
いつもとまるやまとう
秋夜侍妾同詠池月久明遊製和歌
院御所　口位署行好一行
秋日侍太上皇仙洞同詠百首應制長慶歌
常八云太侍太上皇仙洞と字除く

△信濃一行

春日同詠三首應制　和歌

○信濃

○信濃

松の緑

信家

秋夜同詠月類秋久恋　和歌

信古

大臣家月宴の行

春日同詠庭梅久芳　恵教　和歌

信古

尼日陪賀茂社壇同詠三首　和歌

信古

秋日法輪寺同詠秋山月暮　和歌

紀氏六人命婦中古年古

信古

一讃人之名事

六位　官位名字

五位

位書位之雲客　源平藤橘之輩

別家家称連真人（八十姓巻之内）

位之姓名　藤原朝臣

三位之月卿　ト云

三位之官職名字

参議藤原朝臣定家

一人とは　天子を云

一の人とは　摂政を云　二の人（摂政を云）

二の人とは　摂政を云　但三公内実白を為る（一の人とも云）

三とは　三公を云

但内侍中臣　大臣より初て　摂政に至る　公

一摂政　摂政一ゟ　尼の子

五ゟ　斉敏　義行ゟ　二位に中

三位　三字

六位　五字

元字　元字
元字　元字
太大字　別行

元字
元字
真

春日同詠所見改色條歌
信吉

鶯
いくよ世のうけとり
花ちらすなり
みとりなる
てかな

菱田園詠　和歌
信果

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

秋日園詠　歌　和歌
信士

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

答同詠所係歌

信吉

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

詠

信吉

和歌

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

俤

俤

和歌

俤

俤

法華経提婆品和歌

俊子

うら海の底うちてる
ひかりかくしはかりに
月をうきいはもる

春夜同二首和歌

俊子

春の夜の
あかつきかけの立田の山と立く
ものはしらくもうちなびく
うすくもるなり

[illegible]

詠

信古　和歌

[illegible]

小夢見て[illegible]

[illegible]

[illegible]

詠三首　和歌

信古

河雲

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

春秋同題百首和歌

信之

同

同

同

同

同

同

詠五首和歌

信之

春

春をしたひきつるかりがねの
こゑのうちにや春の初るる

同

同

同

同

源

寄松祝

和歌

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

源二[illegible] 和歌

寄[illegible]一[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible] 和歌

千鳥

[illegible]

春日同詠 和歌

若菜

後鳥羽院御歌 御ドリ

[illegible]

梅[illegible]

奏上

詠一　和歌

たかきやまのあなたにかすみたちてゆ
ものらにあらん
ゆかしき

連歌

葉の家　宗賞

一葉より一葉ちるなり春の雨
春ふかしと一葉ちるなり

大学院諸問

一情状ニ寄上古ハ罪障用紙
色代用白紙

一紙ニ陽写亜御字仮ニ諱ハ奇
ニ写名ヲ分ケ之ヲ

一一その和名ニ対シ二字ヲ
ニ代ル時ニ二字仮ニ
ニ写ス

一有夫の人ハ夫氏実名を書ス
氏実名ヲ書ス事ニ
一如庵ハ名ヲ
一衣冠ニハ法下一等ヲ諱ヲ
上下ニ書ス
一会席の夫人ハ同座ニハ
紙数世間ハ夫実名ヲ但
一諱奏ヲ

右場の[illegible]寸[illegible]寸[illegible]寸

右の如く寸法書き出す

此一冊享保十七子三月小者[illegible]写